

年報

—平成12年度—

2001

大磯町郷土資料館

— 目 次 —

[事業報告]

庶務 4

- ・ 組織および職員
- ・ 運営委員会
- ・ 予算
- ・ 維持管理
- ・ 入館者

学芸 6

- ・ 企画展
- ・ 学級・講座
- ・ 刊行物
- ・ 調査・研究・普及
- ・ 博物館実習
- ・ 博物館資料の収集と利用

文化財保護 24

- ・ 文化財専門委員会
- ・ 文化財保護
- ・ 埋蔵文化財

町史編さん 29

- ・ 組織
- ・ 町史編さん委員会
- ・ 町史編集委員会
- ・ 部会
- ・ 刊行物

[研究報告]

盆の行事 — 盆棚・砂盛り — 32

摘み草の会

鶴飼レイ子 北村和江 熊沢聖子

後藤ひろ子 滝沢すみ子 中村ふじ

望月定子 渡辺信子

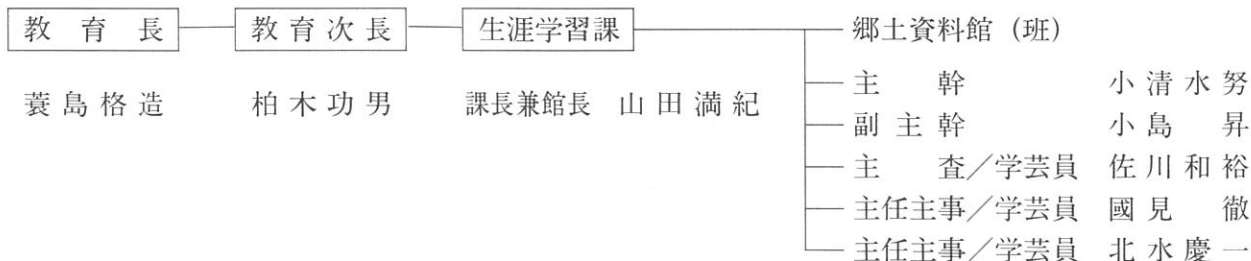
資料紹介 『大磯旅行記』

佐川和裕 加藤廣美 1

事業報告

庶務

■組織および職員



■運営委員会

(委員の構成)

- ・委員長 石田和夫 (学識経験者)
- ・副委員長 廣瀬利郎 (社会教育委員)
- ・委員 稲葉和也 (文化財専門委員)
- 蒲生晃 (学校長)
- 近藤英夫 (町史編集委員)

(委員会の開催)

- ・平成12年9月1日/平成11年度年報(案)、平成12年度事業計画ならびに進捗状況
- ・平成13年2月28日/平成12年度事業の進捗状況、平成13年度事業概要

■予算

(当初予算の推移)

単位：円

年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度
金額	63,697,000	62,040,000	57,439,000	57,666,000	69,757,000

- 郷土資料館費 69,757,000円 文化財関係費 7,818,000円
町史編さん費 17,108,000円 緊急雇用対策事業 6,597,000円 ■計 101,280,000円

(平成10年度決算)

単位：円

事業	運営委員会	運営事務	維持管理	学芸活動	企画展	教育普及
金額	43,800	4,036,638	15,640,326	2,491,083	1,005,844	125,576
事業	文化財委員会	文化財調査保存	町史編さん	緊急雇用対策	計	
金額	150,400	8,045,250	16,400,456	6,597,000	54,536,373	

- 職員給与(5人分) 45,868,826円 ■歳出合計 100,405,199円

■維持管理

(委託業務)

- ・総合清掃委託/㈱フジワールド
- ・浄化槽保守点検委託/湘南興業(有)
- ・警備委託/㈱全日警横浜支社
- ・自動ドア保守点検委託/㈱ナブコ
- ・燻蒸業務委託/特許理化興業(株)
- ・敷地管理委託/㈱神奈川県公園協会
- ・空調設備保守点検委託/高砂熱学工業(株)横浜支店
- ・昇降機保守点検委託/ダイコー(株)横浜営業所
- ・自家用電気工作物保守点検委託/小島電気管理事務所
- ・消防用設備保守点検委託/㈱ヒラボウ
- ・動物骨格標本クリーニング委託/㈱ニヶ崎科学標本社
- ・祭船解体組立(展示)委託/大磯御船祭保存会

(施設の修繕)

- ・電話機修理／東陽工業(株) 神奈川支店
- ・高圧交流気中負荷開閉器交換／(有)望月電気工事
- ・モニターテレビ・レーザーディスク・ガーデン照明器具修理／湘南家電
- ・誘導灯および排煙窓修繕／相日防災(株) 小田原支店
- ・中央監視装置CRT交換／山武ビルシステム(株) 横浜支店

■入館者

(入館者の推移)

単位：人・日

	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	累計(昭和63年～)
入館者数	31,218	28,857	28,415	28,252	25,395	438,750
1日平均/開館日数	111/281	103/278	100/282	101/279	91/277	123/3,545

(月別入館者数)

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入館者数	2,511	2,717	1,374	1,275	1,735	1,750	3,246	3,886	1,556	1,246	1,575	2,524	25,395
1日平均	104	118	65	55	66	76	135	161	74	59	71	100	91

(見学・視察)

館対応のみ 単位：団体

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	0	1	1	0	0	1	2	2	2	1	1	2	13

(研修室の利用)

単位：団体

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	11	11	14	12	7	8	8	7	10	9	9	8	114

■大磯町新しいまちづくりプロジェクト「文化財保護と郷土資料館運営検討会議」

大磯町第3次総合計画の推進にあたり個別問題ごとにプロジェクトチームを立ち上げて検討することを目的とし、教育・文化向上に資するため文化財保護ならびに郷土資料館運営に関する課題を検討した。

(チーム構成)

- ・チームリーダー／柏木功男 (教育次長)
- ・委員／山田満紀 (生涯学習課長)・小泉和彦 (町民公募)・外川敏子 (町民公募)
寺嶋弘康 (神奈川県立歴史博物館主任学芸員)・近藤英夫 (東海大学文学部教授)
鈴木一男 (生涯学習スポーツ班)・佐川和裕 (郷土資料館)
- ・事務局／小清水努 (郷土資料館)・仲手川登三男 (生涯学習スポーツ班)
- ・書記／北水慶一 (郷土資料館)

(検討会議の開催)

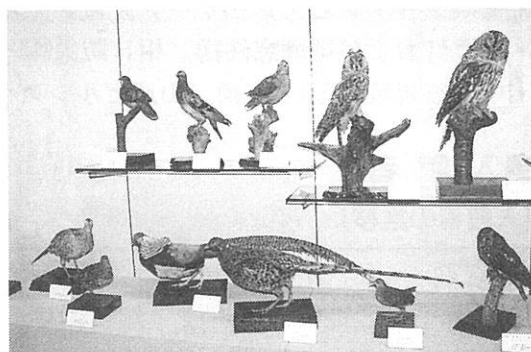
- ・第1回 5月18日 資料館の建設経過と運営課題、文化財保護の現状と課題
- ・第2回 6月28日 常設展示室および収蔵庫のありかた
- ・第3回 7月21日 展示替えおよび収蔵庫について、町並み博物館構想について
- ・第4回 8月29日 素案の検討
- ・第5回 10月4日 報告書のまとめ
- ・第6回 10月25日 報告書について

学 芸

■企画展

三二展示「収蔵動物剥製展」

- 期 間 平成12年4月23日(日)～6月14日(水)
- 開場日数 42日間
- 会 場 企画展示室
- 出品点数 約100点
- 料 金 無 料
- 入場者数 4,212人



(趣 旨) 当館では、平成12年3月現在で哺乳類剥製15点、鳥類剥製を103点収蔵している。収蔵している剥製は、既に特別展「相模湾の動物」、「動物の生活と体のつくり」や企画展「丘陵の動物」などでもたびたび出展している。過去に行った展示においては、各テーマの一部として形態、生態を紹介するといった展示の仕方を行ってきたが、このたびの展示では、“剥製とはどういった資料か”をテーマに動物剥製がもつ資料的意味合い、動物剥製から得られる情報について紹介する機会とした。

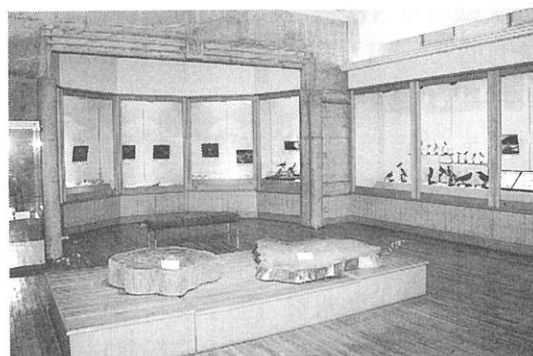
(内 容) 当館の剥製は、寄贈、移管として受け入れたものも若干あるが、多くのものは町民の方から野生生物へい死体発見の連絡をいただき、郷土資料館で回収または持ち込みで博物館資料として受け入れ、剥製作成業者に委託し作成したものである。開館当初は年10体程度作成していたが、ここ数年は3体程度と減少している。へい死体発見の連絡があった場合は現在でも受け入れており、今後も1年当たりの作成数は少ないが収蔵点数を増やす予定としている。

本展では、収蔵資料のうち56種89点の鳥類標本、9種12点の哺乳類標本を展示した。「鳥類剥製」「哺乳類剥製」というテーマで1スペースに鳥類、1スペースに哺乳類を一同に介する展示方法をとったが、展示完成後、種の形態を比較するにはよい展示であるように思えた。特にスズメ目の頭部や体の模様などを比較するには適していた。また、展示の中で参考資料としてアカウミガメの骨格標本、町内海岸にて回収したアカウミガメの卵殻も展示したが、本展の展示資料の中ではアカウミガメの卵殻が最も多くの反響が得られた。

(担 当) 北 水

「身近な動物・植物」

- 期 間 平成12年7月16日(日)～9月3日(日)
- 開場日数 40日間
- 会 場 企画展示室
- 出品点数 約1,000点
- 料 金 無 料
- 入場者数 2,565人



(趣 旨) 小中学校の夏休み期間ということもあり、自由研究のヒントとなるような展示ということで企画を進めた。町内を散策する中でよく見かける植物や昆虫、鳥に注目し、身近な動植物を知り、それぞれの生物の形態を観察できる場を目指した。本展では、特に今まで展示機会の少なかった昆虫標本や陸産貝類に重点を置いた。

(内 容) 「野や山の生き物」「海の生き物」と大別し、展示を行った。「野や山の生き物」では、四季それぞれに見られる植物の写真パネル、鳥類剥製、チョウ類、トンボ類の昆虫標本、セミの抜け殻、ミスジマイマイ等の陸産貝類を展示し、「海の生き物」では海浜植物の写真、ハマボウフウの標本、大磯町照ヶ

崎にて採集の貝類標本、イワガニの標本、漂着物を展示した。本展は、生物標本が中心で、昆虫類、貝類の標本等小さい資料が主であった。必然的に出展数が多くなり、資料の配置に時間と労力がかかったが、時間、労力がかかったわりには今ひとつ見栄えがしない展示であった。生物資料の展示の場合、ガラスケース内で上から覗いて見るという展示形態をとることが多いが、当館においては主だった部分が天井までガラスが張ってあり、横から見るスタイルとなる。展示室に合わせた見せ方として、垂直方向の資料配置を意識し、大きめの生態写真や文字解説を増やすなどの変化を持たせることが必要ではなかったかと考える。

展示開催の成果として、展示期間中にセミの抜け殻、大磯町照ヶ崎で採集した貝殻等のレファレンスが数件入り、後に自由研究に活用したとの報告もあったので、本来の目的である夏休みの自由研究のテーマとしての活用についていくらかは達成できたのではないかと考えている。

(担当) 北水

「職人の道具—西相模の手仕事—」

- 期 間 平成12年10月22日(日)～11月26日(日)
- 開場日数 32日間
- 会 場 企画展示室
- 資料点数 約750点
- 料 金 無 料
- 入場者数 4,531人



(趣 旨) 近年、私たちの生活様式は大きく変容した。技術革新によって、あらゆる面で利便は図られたが、身の回りの品々は大量生産によって画一化され、長年受け継がれてきた職人の手仕事は次第に消えつつある。また、職人の手足として使われた道具も活躍の場が失われようとしている。

今回の展示では、職人の愛用した道具を見ることで、私たちの生活とかわりの深い品々が、熟練された職人の技によって生み出されてきた過程を考えようとした。当館収蔵資料の他、神奈川県有形民俗文化財「神奈川の職人の道具コレクション」のなかから西相模(神奈川県西部)地域を対象とした職人の道具を借用し展示をした。

また、今回の展示は、県内3館(厚木市郷土資料館・相模原市立博物館・大磯町郷土資料館)が、神奈川県立歴史博物館のご協力を得て、時期を違えて同一テーマで展示を開催した。各館の収蔵資料とともに、それぞれの地域の実情にあわせて別々の県有形民俗文化財を借用して公開したが、伊勢原市大山の木地師道具(独楽作り道具)については、県内を代表する職種のひとつということで、各館を巡回展示することとした。このように、博物館相互の実質的な交流を深めることも本企画の大きな目的のひとつとなっている。なお、本展示は神奈川県立歴史博物館との共催事業として開催した。

(内 容) 当館収蔵資料として、大磯町域で活躍していた大工・桶職人・庭師の道具のほか、大工が建前時に立てるノサなどの儀礼用具や、豊職人の家屋に残されていた大量の守札を配し、職人の技術だけでなく生活や信仰のあり方を含めて展望できるような構成に努めた。また、平成11年2月に神奈川県有形民俗文化財の指定を受けている「神奈川の職人の道具コレクション」(17種・1,982点)からは、木地師(伊勢原市)・物指職人(松田町)・傘職人(秦野市)・船大工(真鶴町)・漆搔(南足柄市)・箕職人(山北町)の道具など、いずれもそれぞれの地域に深く根付いてきた職種として500点余りを借用した。企画展示室は面積こそ狭いが、展示総点数は700点余りに及び、職人の使用する道具の多様性を知る上では大きな力となったようである。また、職人の道具が文化財としての価値を持つことが再認識され、展示をご覧になった方々から資料が寄贈されるなどの副次的な効果をもたらした。

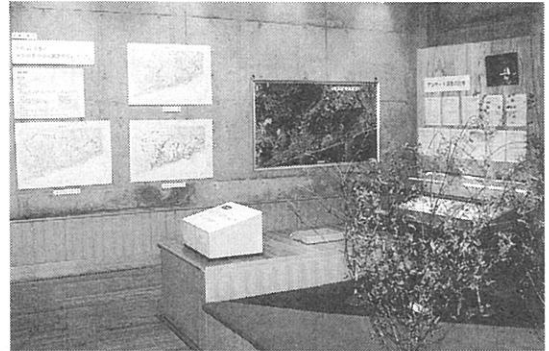
しかし、一方でいくつかの課題も明かになった。一般観覧者にとって馴染みの薄い職人の道具は、名称や使用方法が難解なものが多いため、製作工程に沿って展示を構成するなどの配慮が必要であるが、限られた展示スペースでは意を尽くせない部分も少なくなかった。また、展示ケースのない露出部分が

多かったことから、道具の刃先の養生や盗難防止対策に時間を取られることとなった。これらは施設的な制約に由来するところでもあるが、観覧者の視点にたった展示方法をあらためて考え直す契機になった。なお、展示期間中に大山独楽の製作実演および色付け体験会を開催し好評を得た。

(担 当) 佐 川

「草と木の調査～秋の植物～」速報展

- 期 間 平成13年1月7日(日)～2月18日(日)
- 開場日数 34日間
- 会 場 企画展示室
- 出品点数 約50点
- 料 金 無 料
- 入場者数 2,079人



(趣 旨) 平成11年度から当館の教育普及活動事業として「草と木の調査」を行っている。平成11・12年度は“秋の植物の分布調査”をテーマとした。2年間の講座の成果の発表の場として企画展を開催した。本展は、ひとつは秋の植物の分布調査のまとめとすること、またもうひとつとして本講座は継続の企画であり、企画展を通して講座のPRを図ることを目的とした。

(内 容) 平成11年度と12年度では対象植物、調査方法を変更したことにより、若干異なる結果が得られた。したがって、内容としては、平成12年度秋の結果を中心に紹介した。講座内で行う調査は、月1回ペース、実質計3回の調査であり、町内全域を網羅することは難しく、講座内で調査できない場所については資料館の職員、臨時職員で調査を行った。実際の講座とは別に計9日間の調査機会を設けたがそのことにより大磯全図(1万分の1)に記載されている主だった道路沿いのデータを得ることができた。

展示については調査結果の紹介ということもあり、植物が確認された場所にポイントを落としたパネル、植物の写真、解説の文字パネルと、“パネル”が中心であった。参考資料として、アメリカセンダングサとコセンダングサの実物資料、カラスウリ、アメリカセンダングサ、コセンダングサの種子と調査の際に見かけたものも展示した。

展示作業は講座とは分離し、館職員で行ったが、作業を進めながら展示作業も講座の一連の作業として位置付けた方がより参加者も深い理解ができたのではないかと思った。継続して行っていく企画であり、展示準備の参加ということについては今後の課題としたい。

(担 当) 北 水

「雛人形展」

- 期 間 平成13年2月25日(日)～4月8日(日)
- 開場日数 34日間
- 会 場 企画展示室
- 資料点数 約500点
- 料 金 無 料
- 入場者数 4,336人

(趣 旨) 近年では、平成6年度、平成8年度、平成10年度とほぼ隔年ごとに開催する恒例の展示として位置付けており、本展示は「雛人形展」として5回目の開催である。大磯町とその周辺地域では、近年まで月遅れの4月3日に雛祭りを行う家が多かった。女兒が生まれ初節供を迎えると、嫁の実家か

ら内裏雛が、仲人や兄弟・親戚・隣組などから他の人形が贈られた。贈られた家では、そのお返しとして菱餅を作って贈ったり、当日家に招いてご馳走を出して祝った。また、この日は「花見」とか「山遊び」といって、女兒も男児も重箱にご馳走を詰めて野山へ遊びに行くことがあった。特に男児は山に小屋を作って旗を掲げ、戦争ごっこをすることが多く、このようなことは昭和初期頃までは盛んに行われていたようである。本展示は、大磯町内を中心に集成した雛人形そのものの展示であり、花見や山遊びについて詳しく触れたものではない。しかし、生活様式や家屋様式の変化によって、段飾りの雛人形が博物館へ相次いで寄贈されるなど人々の意識の変容によって、いわゆる年中行事に対する認識や取り組みも変化していることを鑑み、伝統行事を再考していただく契機とする。

(内 容) 当館収蔵の雛人形や道具を中心に展示した。年代順に示すと、江戸末期～明治初期(北下町)、明治36年(東小磯)、明治中期～後期(南本町)、大正～昭和初期(南下町)、昭和7年(南本町)、昭和初期(国府本郷)、昭和27年(国府本郷)、昭和37年(平塚市)、昭和42年(秦野市)の9件の資料である。資料の中には欠損している人形や道具もあるが、それぞれに毛氈を見立てた赤布を敷き、華やかさを演出した。また、今回は南本町で所有している随神(「文化14年再造」銘あり)を借用し公開した。これは南本町の共有物として通常は高来神社の夏祭り(7月)の時だけ南本町公民館に飾られる土人形で、格納されている箱書きには「御随神」「文化丁丑年二月初午再造 昭和八年四月一日彩色」とある。履歴は詳らかではないが、人形本体も大きくて見栄えのするものであるため、本展示の目玉として好評を博したようである。

なお、期間中、アンケート用紙を設置し、展示の感想や自身の雛祭りに関する思い出などを書いていただいた。アンケートは、5歳から82歳までの幅広い年齢の方々から総計58枚回収された。

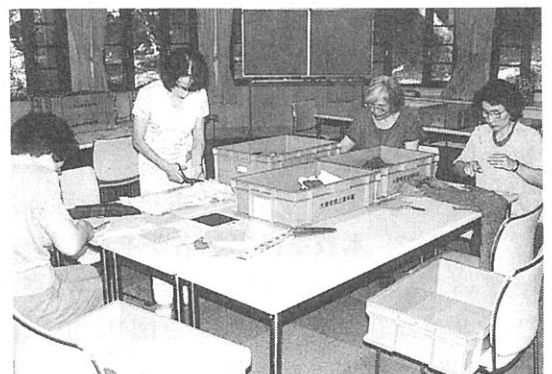
(担 当) 佐 川

■学級・講座

「民俗に親しむ会」

- 日 時 平成12年 4月15日(土)、5月27日(土)
6月17日(土)、7月15日(土)
8月19日(土)、9月16日(土)
10月21日(土)、11月18日(土)
12月15日(金)
平成13年 1月20日(土)、2月17日(土)
3月17日(土)

- 会 場 研修室
- 参加者 延78人



(内 容) 資料館が収集した資料や情報を地域の人々に還元するために試行錯誤している中で、町民の方々の経験・知恵・技術などを提供していただきながら、それらの活用方法を自主的に企画、実施していこうという、いわゆるワークショップとして平成11年度より始めた事業である。当初より単発的な活動ではなく、継年的に行うことを念頭に置いていたため、年度当初による年間会員制による方法をとっている。平成12年度は当初の会員に欠落がなく、活動も軌道に乗りつつあるため、新たな会員の募集は行わなかった。活動内容は当館所蔵の衣服資料の整理作業を一貫して行っており、特に本年度は布のハギレを資料化に作業の主力をおいた。なお、参加者と館とのコミュニケーションを図り、情報を共有するために「民俗に親しむ会」通信を月1回発行した。

(担 当) 佐 川

「海の教室」

- 日 時 平成12年9月3日(日)・9日(土)
10月28日(土)、12月3日(日)
- 会 場 大磯町内(研修室・照ヶ崎)・二宮町内(二宮駅～梅沢漁港)・小田原市内(国府津駅～前川)
- 講 師 京馬伸子氏(横須賀よこばい歩きの会)
佐藤照美氏(横須賀よこばい歩きの会)
西山敏夫氏(漁師)
石塚勝治氏(郷土史研究家)
- 参加者 延67人



(内 容) 海を知るためには海ばかりを見ていたのでは十分ではないことを認識しながら、海という素材に対して、可能な限りさまざまな視点からアプローチしようという試みである。継年的に行う事業として企画した。平成12年度は、まず最初に「海と接し、海を知り、海を好きになるため」の機会(ビーチコーミング)を設け、楽しみ方(ビーチコーミングアート)を提案することとした。

第1回は「海を楽しむ提案ービーチコーミングとビーチコーミングアート」をテーマに、館内においてレクチャーを行った。ビーチコーミングとは何か、ビーチコーミングから何が見えてくるか、そして漂着物を利用して楽しむビーチコーミングアートなどの解説をする一方で、参加者の方々からこれまで海とどのように関わってきたのか、あるいは今後どのように関わっていききたいかといったことを発言していただいた。そして、第2回に大磯照ヶ崎から大磯町役場下までの海岸で、実際にビーチコーミングを行い、参加者がそれぞれの興味にしたがって漂着物を採集し、最後に皆で披露し合った。なお、第1・2回の講師には生活者としての視点を持っておられる方が相応しいと考え、民俗学や民具学に造詣を持ち、且つ三浦半島を中心にビーチコーミングなどの活動されている「横須賀よこばい歩きの会」の主催者である京馬・佐藤両氏をお願いした。第3回は「ビーチコーミング/二宮の浜」をテーマに、相模湾を西へ向けて歩きながらビーチコーミングを行った。また、梅沢漁港では地元の漁師である西山氏から戦前・戦後の世相や実生活の体験談を聞き、さらに自らが某漁家から収集した50年程前に浜で集められたゴミを披露していただいた。最後に、昔ながらに作ったカマドに漂着物の草木をくべて、ご飯と味噌汁を作る様子を実演していただき、参加者全員で味わった。第4回は「く海とくらし」を歩く/小田原の浜」をテーマに、地元の歴史や民俗に精通され、生活者の眼をお持ちの石塚氏の案内によって、海と関わりのある人々の暮らしをめぐる巡検を行った。

ところで、本教室は参加者がそれぞれの興味にしたがって、それぞれの楽しみを見出す過程で「海」を考えていこうというもので、次年度以降もさまざまな視点を用意しながら継続する予定である。なお、参加者と館とのコミュニケーションを図り、情報を共有するために「海の教室通信」(No.1~3)を発行した。

(担 当) 佐川・北水

「大山独楽の製作実演と色付け体験会」

- 日 時 平成12年11月3日(日)
- 会 場 研修室
- 講 師 播磨啓太郎氏(大山独楽作り職人)
- 参加者 50人(うち、色付け体験者21人)



(内 容) 企画展「職人の道具ー西相模の手仕事ー」の関連事業として開催した。県内を代表する職種のひとつである木地師(大山独楽作り職人)を招き、製作実演を見学し色付け体験をすることで、職人

の技術やその製品について理解を深めてもらうことを目的とした。

当日は、館職員が木地屋についての解説を行った後に、播磨氏によって大山独楽の製作実演をしていただいた。次いで播磨氏の指導のもとで、希望者（申込制）により電動ロクロとウシと呼ばれる道具を用いながら色付けを体験を行った。なお、最後に屋外で独楽回しを楽しんだが、回すことのできない子どもたちは、参加された年配者によって指導をうけるなど、世代を超えた交流がなされた。

(担当) 佐川

《草と木の調査》

- 日 時 平成12年8月27日(日)、9月24日(日)
10月22日(日)、11月26日(日)
12月9日(土)・10日(日)
- 会 場 研修室、町内
- 参加者 延30人



(内容) 平成11年度からの新規講座であり、平成11年度・12年度は「秋の植物」という括りで秋に開花する植物、秋に特徴的な果実をつける植物の大磯町内での分布状況を調べた。平成11年度はミズヒキ、カラスウリ、キカラスウリ、オミナエシ、ヒガンバナ、セイタカアワダチソウ、アケビ、ミツバアケビ、センダングサ、アメリカセンダングサ、タウコギ、コセンダングサ、タイアザミ、キクアザミ、タムラソウの15種であったが、12年度はゴヨウアケビ、コシロノセンダングサの2種を加え、17種を対象に行った。調査を行って、タウコギ、キクアザミ、タムラソウ、センダングサは確認できなかった。ゴヨウアケビについては同定が不確かなものを多く含んでおり、正確なデータを得ることができなかった。その他の12種については一様に大まかではあるが、町内での分布状況を確認することができた。ヒガンバナのように町中に生えるものもあれば、ミズヒキのように日陰を好んで生えるもの、セイタカアワダチソウのように休耕田、空き地に群生しているものと、実質3回の調査ではあったが、それぞれの植物がどのような場所に生育するのか特徴をつかむことができた。

(担当) 北水

■刊行物

- | | | | |
|-----------------------------|---------|--------|-------------|
| ● ミニ展示リーフレット「収蔵動物剥製展」 | A4版 4頁 | 800部 | (平成12年4月刊) |
| ● 企画展チラシ「身近な動物・植物」 | A4版 — | 2,000部 | (平成12年7月刊) |
| ● 常設展リーフレット「城山窯とその器」 | A4版 4頁 | 2,000部 | (平成12年10月刊) |
| ● 企画展チラシ「職人の道具～西相模の手仕事～」 | A4版 — | 2,000部 | (平成12年10月刊) |
| ● 企画展リーフレット「職人の道具～西相模の手仕事～」 | A4版 4頁 | 800部 | (平成12年10月刊) |
| ● 企画展リーフレット「『草と木の調査』速報展」 | A4版 10頁 | 200部 | (平成13年1月刊) |
| ● 企画展リーフレット「雛人形展」 | A4版 4頁 | 800部 | (平成13年2月刊) |
| ● Report—大磯町郷土資料館だより—20/21号 | B5版 12頁 | 2,000部 | (平成13年3月刊) |
| ● 年報—平成11年度— | A4版 36頁 | 800部 | (平成13年3月刊) |

■調査・研究・普及

〔館内外の活動〕

- 博物館資料調査／年間／大磯町内外（佐川・國見・北水）
- 神奈川県博物館協会部会、役員会出席／年間／神奈川県立歴史博物館 他（國見）
- 相模民俗学会総会出席／5月28日／神奈川県立歴史博物館（佐川）
- 大磯幼稚園照ヶ崎散策講義／6月20日／大磯幼稚園・照ヶ崎海岸（北水）
- 第4回常民文化研究講座参加／6月24日／神奈川大学（佐川）
- ファミリー教室講義／6月30日／大磯町生涯学習館（北水）
- 中郡小学校教育研究会夏季社会科部会講義／7月26日／当館（佐川）
- 東海道宿駅制度制定400年記念展実行委員会幹事会
9月27日・平成13年1月18日・3月15日／神奈川県立歴史博物館（北水）
- 平成12年度考古学講座講義／10月1日／相模原市立博物館（國見）
- 総合研究「関東地域における民具の流通」のための研究会参加
10月22日・平成13年2月25日／神奈川県立歴史博物館（佐川）
- 山西小学校2年生活科講義／10月26日／山西小学校（佐川）
- 新採用教員「課題的な研修」講義／10月31日／当館（佐川）
- 相模民俗学会見学会案内／平成13年1月14日／町内（佐川）
- 国府小学校3年社会科講義／1月18日／国府小学校（佐川）
- 国府小学校5年社会科講義／1月25日・2月1日／当館・国府小学校（北水）
- 大磯小学校3年社会科講義／2月6日／大磯小学校（佐川）
- 国府中学校進路学習講義／2月8日／当館（佐川）
- 国府小学校5年総合学習講義／2月8日・15日・17日・22日・3月1日・3日／国府小学校（北水）
- 二宮小学校3年社会科講義／2月9日／二宮小学校（佐川）
- 日本生活学会発表／2月26日／早稲田大学（佐川）

〔施設・展示解説〕

- 姉妹都市協会(デイトン市)／6月23日／8人
- 秦野市立南が丘幼稚園PTA／11月21日／30人
- 山北町文化団体連絡協議会／11月22日／25人
- 立正大学博物館実習／12月2日／30人
- 川口市立芝北公民館／12月10日／31人
- 選挙管理委員会／平成13年1月16日／6人
- 西桂町生活改善グループ／3月13日／15人

〔執筆〕

- 佐川 和裕

2000. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12・2001. 1. 2. 3 『民俗に親しむ会Information』 No.10～21 大磯町郷土資料館
講座通信
- . 7 「守屋家所蔵「四季耕作図」について」『民具マンスリー』33巻4号 神奈川大学日本常民文化研究所
 - . 10. 11・2001. 3 『海の教室通信』No.1～3 大磯町郷土資料館講座通信
 - . 10 『「職人の道具－西相模の手仕事－」観覧の手引き』大磯町郷土資料館企画展リーフレット
2001. 2 『雛人形展』大磯町郷土資料館企画展リーフレット
- . 3 「三館共同収蔵品展「職人の道具」(分担執筆)『技能文化』第11号(財)横浜市勤労福祉財団
 - . 3 「大磯町域の「塚」－記録と伝承－」『十三塚 運動公園建設予定地内における埋蔵文化発掘調査の記録I』大磯町文化財調査報告書第44集 大磯町教育委員会
 - . 3 『山北町史 別編 民俗』(分担執筆) 山北町

・國見 徹

2000. 8 「汽車土瓶」『季刊考古学』第72号 雄山閣

2001. 3 『十三塚』大磯町文化財調査報告書第44集 大磯町教育委員会（共編著）

・北水慶一

2000. 4 『収蔵動物剥製展』大磯町郷土資料館ミニ展示リーフレット

2001. 1 『「草と木の調査」速報展』大磯町郷土資料館企画展リーフレット

. 3 「草と木の調査実施報告」『年報－平成11年度－』大磯町郷土資料館

. 3 「草と木の調査予備調査～タンポポの分布調査から分かったこと～」『Report－大磯町郷土資料館だより』20/21 大磯町郷土資料館

■博物館実習

平成12年度の博物館実習は、4大学から4名の学生（以下実習生）を受け入れた。実習期間は、平成12年9月1日から14日の間（休館日を除く）、および7月25日（ガイダンス）と9月22日（課題提出）の計14日間である。

実習の課程は、実務実習を中心とした前半と、展示替実習を中心とした後半とに大別される。前半の実習では、資料の操作に関わる作業を中心に行い、博物館資料の流れや日常の博物館業務に対する認知と理解を図っている。限られた期間内での実習においては、専門的知識や技術の習得はむずかしいため、当館においてはあくまで分野を越え、博物館全体の業務の流れを認識してもらうことを主眼としている。当館の実習の特徴である。実習生に対して学芸員全体で対応する点や実習生の専攻分野を特定しない点は、このような事由によるものである。

実習後半においては、前半の実習成果を踏まえ展示替実習を行った。展示替実習は実習課程の中核および総仕上げとして位置付け、当館において初めて実習生を受け入れた平成2年度から一貫して行っている。展示替実習とは常設展示室の一角を利用して小企画展を行うものであり、展示の構想から完成までの作業は実習生が主体となって行い、学芸員は監修・指導的立場となる。

今回の展示替実習では、当地が立地する「城山」を題材とした。題名は『城山窯とその器』とし、発掘調査によって得られた製品や往時の写真パネルによって展示を構成した。

現在、博物館実習については多くの論議・検討の対象となっており、各博物館でも種々の取り組みがなされている。当館における実習も、より良い方向への不断の模索が必要であると考えられる。

〔実習生〕

林 純子(駒澤大学)・板倉直子(東海大学)・齋藤征子(鶴見大学)・小林竜一(立正大学)

〔課程〕

7月25日(火)	ガイダンス・館内見学	9月8日(金)	展示替実習（構想・資料調査）
9月1日(金)	講義・館周辺見学	9月9日(土)	講座参加／展示替実習（企画立案）
9月2日(土)	実務実習（講座準備・資料整理）	9月10日(日)	展示替実習（写真撮影・パネル作成）
9月3日(日)	講座参加	9月12日(火)	展示替実習（旧展示片付・器材作成）
9月5日(火)	民俗資料受入・実技実習（梱包）	9月13日(水)	展示替実習（資料展示・原稿作成）
9月6日(水)	民俗資料登録・洗浄	9月14日(木)	展示替実習（資料展示・記録）
9月7日(木)	施設見学・実技実習（軸物・映写機等）	9月22日(金)	総括（展示補足作業・課題等提出）

（担当） 國見、佐川、北水

■博物館資料の収集と利用

(寄贈資料)

(敬称略)

No.	受入年月日	資料名	数量	受入先	No.	受入年月日	資料名	数量	受入先
0419	H12. 4. 2	棟札(寶積院鐘樓)	1	鈴木良一 大磯町国府新宿	0701	H12. 7. 5	ナワバチ 他	一括	西山敏夫 二宮町山西
0421	H12. 4. 5	吸入器 他	一括	長谷川正三郎 小田原市国府津	0702	H12. 7. 15	キモノ 他	7	佐々木佳子 大磯町生沢
0422	H12. 4. 7	ドビン 他	一括	長谷川正三郎 小田原市国府津	0703	H12. 7. 15	書 籍	1	藤田輝子 大磯町高麗
0424	H12. 4. 12	雛人形	一式	栗原治子 平塚市東中原	0704	H12. 7. 18	木遣師のキモノ	7	北浜青年団 大磯町大磯
0425	H12. 4. 13	マサカリ 他	一括	松下敏昭 日野市程久保	0705	H12. 7. 18	蝶標本 他	51	木村純子 大磯町大磯
0426	H12. 4. 14	ラジオ	1	藤田金蔵 大磯町国府本郷	0706	H12. 7. 21	絵はがき	一括	飯田善雄 大磯町大磯
0427	H12. 4. 18	ビデオカメラ	1	原 勲 湘栄建設(株)	0707	H12. 7. 25	ポスター	12	飯田福信 大磯町大磯
0429	H12. 4. 19	洗濯機 他	2	西海 誠 大磯町大磯	0802	H12. 8. 13	絵はがき	16	加藤登思枝 大磯町国府本郷
0430	H12. 4. 20	鉄製品	1	湘栄建設(株)	0803	H12. 8. 17	木 箱	1	大石浩準 小田原市東町
0431	H12. 4. 20	磁器飯碗 他	2	湘栄建設(株)	0804	H12. 8. 17	衣類 他	7	飯田善雄 大磯町大磯
0432	H12. 4. 20	徳 利	1	湘栄建設(株)	0806	H12. 8. 17	ウシバリキ 他	10	守屋好男 大磯町黒岩
0434	H12. 4. 27	衣類 他	一括	飯田善雄 大磯町大磯	0901	H12. 9. 5	冷蔵庫 他	10	橋谷田一郎 東京都文京区
0435	H12. 4. 27	桶職人道具	一式	山本武男 大磯町大磯	0902	H12. 9. 7	漂着物	6	福田良昭 大磯町大磯
0436	H12. 4. 28	フロオケ	1	桶文風呂住設 大磯町大磯	0903	H12. 9. 7	昆虫標本	124	木村純子 大磯町大磯
0501	H12. 5. 7	神奈川県中郡国府 地番反別入地圖	1	山口 修 大磯町国府本郷	0904	H12. 9. 8	ウス 他	2	横手正雄 大磯町大磯
0503	H12. 5. 9	ソロバン 他	一括	西海 誠 大磯町大磯	0905	H12. 9. 10	ナワバチ 他	一括	西山敏夫 二宮町山西
0504	H12. 5. 16	灯歌集	2	込山智子 藤沢市辻堂	0906	H12. 9. 13	オゼン 他	7	川瀬文子 大磯町西小磯
0505	H12. 5. 25	土師器器台	1	今野 実 大磯町月京	0907	H12. 9. 29	机 他	14	船橋俊通 大磯町大磯
0506	H12. 5. 26	センタクイタ	1	匿名 大磯町国府本郷	0908	H12. 9. 29	昆虫標本	44	木村純子 大磯町大磯
0507	H12. 5. 27	マイワイ 他	一	原 利子 大磯町大磯	1001	H12. 10. 31	モノサシ	12	橋本嘉博 大磯町大磯
0508	H12. 5. 27	オ ビ	1	北谷澄子 大磯町西小磯	1102	H12. 11. 15	ナガダイ 他	10	岡田 登 大磯町国府本郷
0509	H12. 5. 26	撮影機 他	3	小島 弘 大磯町西久保	1103	H12. 11. 16	絵はがき 他	一括	木村純子 大磯町大磯
0601	H12. 6. 6	アンバリ	5	斎藤安之助 大磯町大磯	1104	H12. 11. 18	絞りの図案 他	一括	藤田輝子 大磯町高麗
0602	H12. 6. 28	ケズリカケ	2	波多野正夫 秦野市上今川	1105	H12. 11. 24	冊 子	1	加藤廣美 大磯町国府本郷

No.	受入年月日	資料名	数量	受入先	No.	受入年月日	資料名	数量	受入先
1106	H12.11.21	電気釜 他	13	(株)プロパスト 東京都千代田区	0304	H13. 3. 4	大工道具	一括	小島 弘 大磯町西久保
1201	H12.12. 3	ハチマキ	1	内田勝彦 小田原市前川	0305	H13. 3. 6	雛人形	一式	五十嵐良子 二宮町百合ヶ丘
1202	H12.12. 5	昆虫標本 他	54	木村純子 大磯町大磯	0306	H13. 3. 6	テツカブト 他	8	蓑島平八郎 大磯町国府新宿
1203	H12.12. 6	額	5	岡田 登 大磯町国府本郷	0307	H13. 3. 6	書籍(複写) 他	2	船橋俊通 大磯町大磯
0201	H13. 2. 6	ハオリ 他	4	佐藤久雄 大磯町東町	0308	H13. 3. 7	自転車	1	鈴木菊え 大磯町西小磯
0202	H13. 2.13	ウチワ 他	一括	加藤廣美 大磯町国府本郷	0309	H13. 3. 8	ソノシート集 他	一括	加藤登思枝 大磯町国府本郷
0203	H13. 2.14	アブラサシ 他	3	木村純子 大磯町大磯	0310	H13. 3.13	雛人形	一式	滝山昭枝 平塚市桜ヶ丘
0204	H13. 2.15	チャブダイ 他	一括	土屋フサ 大磯町西小磯	0311	H13. 3.14	スリバチ 他	一括	木村純子 大磯町大磯
0205	H13. 2.20	ネコアンカ 他	4	土屋フサ 大磯町西小磯	0312	H13. 3.16	赤煉瓦	22	後藤 操 大磯町国府本郷
0206	H13. 2.28	カイマキブドン	2	加藤登思枝 大磯町国府本郷	0313	H13. 3.21	衣類 他	7	吉川修司 大磯町国府本郷
0301	H13. 3. 2	アイロン 他	19	加藤登思枝 大磯町国府本郷	0314	H13. 3.22	オルガン	1	光野淳子 大磯町大磯
0302	H13. 3. 2	雛人形	一式	関野恭巨 大磯町大磯	0315	H13. 3.24	ゾウリ 他	一括	加藤廣美 大磯町国府本郷
0303	H13. 3. 2	カヤ 他	3	土屋フサ 大磯町西小磯					

〔寄託資料〕

(敬称略、寄託期間 H12. 4. 1～H14. 3. 31)

No.	受入年月日	資料名	数量	受入先	No.	受入年月日	資料名	数量	受入先
0401	H12. 4. 1	雛人形	一式	田川順三 横浜市緑区	0411	H12. 4. 1	四季耕作図 他	9	守屋町子 大磯町黒岩
0402	H12. 4. 1	高 札	3	坂井保治 大磯町黒岩	0412	H12. 4. 1	稲荷講資料	一括	中村晴夫 大磯町西小磯
0403	H12. 4. 1	一本松稲荷講中 資料	一括	宮代治吉 大磯町大磯	0413	H12. 4. 1	掛軸 他	一括	西小磯東西区
0404	H12. 4. 1	菊池重三郎関係 資料	一括	菊池なつみ 大磯町大磯	0414	H12. 4. 1	山高帽 他	一括	西小磯東区
0405	H12. 4. 1	クロッカスガー デン看板	1	添田光雄 大磯町国府本郷	0415	H12. 4. 1	獅子頭	2	裡道区
0406	H12. 4. 1	書(断片)	一括	加藤文八 平塚市諏訪町	0416	H12. 4. 1	掛軸 他	一括	飯島成三 横浜市中区
0407	H12. 4. 1	古文書	一括	後藤 勲 大磯町月京	0417	H12. 4. 1	吉田茂杯 他	5	大磯中学校
0408	H12. 4. 1	稲荷講資料	一括	戸塚 浩 大磯町西小磯	0418	H12. 4. 1	古文書	一括	近藤敬一郎 東京都新宿区
0409	H12. 4. 1	書 籍	2	山川 正 大磯町国府新宿	0502	H12. 5. 9	書 幅	1	二宮勝男 平塚市下吉沢
0410	H12. 4. 1	子供会旗 他	一括	西小磯子ども会					

〔購入資料〕

No.	受入年月日	資料名	数量	受入先	No.	受入年月日	資料名	数量	受入先
0423	H12. 4. 7	陶磁器	一括	長谷川商店 小田原市国府津	1107	H12.11.30	上棟セット	1	鈴木屋雑貨店 大磯町西小磯
0428	H12. 4.18	陶磁器	一括	長谷川商店 小田原市国府津	1204	H12.12.10	古写真	1	すりもの堂書店 東京都町田市

〔資料の館外貸出〕

資料名	点数	利用目的	期間	申請者	資料名	点数	利用目的	期間	申請者
写真 他	6	雑誌掲載	H12. 4.12 ～ 4.26	(株)かまくら 春秋社	写 真	1	刊行物掲載	H12. 9.10 ～ 9.19	神奈川大学
古文書 (旧国府村資料)	3	町史編纂	H12. 4.19 ～ 8.31	大磯町 教育委員会	文 書 (嶋立庵関係)	8	町史編纂	H12. 9.29 ～12.28	大磯町 教育委員会
衣 類	20	自主研究	H12. 4.21 ～ 4.25	個 人	平瓶 他	10	町史編纂	H12.10. 6 ～12.20	立正大学
ポスター カラーポジ	1	雑誌掲載	H12. 4.21 ～ 6.21	(株)アルク	スライド (左義長)	2	雑誌掲載	H12.10. 8 ～10.30	(株)かまくら 春秋社
縄文土器	160	社会科教材	H12. 5. 1 ～ 3.31	大磯小学校	古文書 (漁協資料 他)	2	町史編纂	H12.10.17 ～12.28	大磯町 教育委員会
槍形尖頭器	1	講演会資料	H12. 5.18 ～ 5.18	個 人	浮世絵	3	展 示	H12.10.18 ～12.10	品川区立 歴史博物館
ビデオ (展示映像 他)	2	試 聴	H12. 6.11 ～ 6.24	(株)ハウフルス	スチーム アイロン	1	放 映	H12.10.31 ～11. 8	N H K
絵はがき	6	展示資料	H12. 6.23 ～10. 6	古賀政男音楽 文化振興財団	写 真	3	雑誌掲載	H12.11.29 ～ 1.31	スタジオ ページワン
ビデオ (御船祭)	2	授 業	H12. 7. 4 ～ 7.23	国府中学校	漁 網	3	展 示	H12.12. 7 ～12.26	東京ガス(株)
獅子頭	2	祭 礼	H12. 7.14 ～ 7.18	裡道区	写真 他	7	刊行物掲載	H12.12.24 ～ 1.19	(株)新人物 従来社
写真 他	9	ホームページ 掲 載	H12. 7.14 ～ 7.26	かながわ マルチメディア	写 真	3	雑誌掲載	H13. 2. 2 ～ 2.21	大磯町役場 都市整備課
写 真	2	寒川町 町史編纂	H12. 7.19 ～ 8. 7	寒川町企画部 町史編纂課	横瓶 他	8	参考資料	H13. 2. 8 ～ 4.30	立正大学
コマ 他	174	企画展展示	H12. 7.28 ～12. 8	神奈川県立 公文書館	写 真	4	雑誌掲載	H13. 2.16 ～ 3.21	個 人
書籍 他	5	展 示 図録掲載	H12. 7.30 ～11.19	早稲田大学 演劇博物館	坊地遺跡資料	2	町史編纂	H13. 2.18 ～ 3.16	東海大学
書 籍	1	参考資料	H12. 8. 9 ～ 8.28	個 人	掛軸 他	5	祭 礼	H13. 3.10 ～ 3.11	個 人
古文書 (行政資料)	8	町史編纂	H12. 9. 3 ～12.27	大磯町 教育委員会	写 真	1	雑誌掲載	H13. 3.22 ～ 4.10	神奈川県 文化課

〔資料の特別利用〕

資料名	点数	利用目的	期間	申請者	資料名	点数	利用目的	期間	申請者
絵はがき	—	複写／発表	H12. 4. 7	個人	資料館館内	—	撮影／資料	H12. 9. 1	個人
小島本陣絵図	—	複写／刊行	H12. 4. 13	(株)コクサイ クリエイティブ センター	資料館館内	—	撮影／資料	H12. 9. 1	個人
錦絵 他	15	撮影／刊行	H12. 4. 21	(株)アルク	錦 絵	1	撮影／放映	H12. 9. 14	テレビ朝日
資料館館内	1	撮影／掲載	H12. 5. 3	個人	資料館館内	—	撮影／資料	H12. 11. 8	個人
写 真 絵はがき	—	撮影／調査	H12. 5. 9	古賀政男音楽 文化振興財団	資料館館内	—	撮影／刊行	H12. 12. 2	個人
ポスター 他	—	撮影／掲載	H12. 5. 13	(株)クリック	資料館館内	—	撮影／発表	H12. 12. 13	個人
出土尖底土器	一括	撮影／刊行	H12. 5. 14	個人	資料館館内	—	撮影／資料	H12. 12. 26	個人
写 真	2	撮影／刊行	H12. 5. 29	(株)アルク	錦絵 他	—	撮影／放映	H13. 1. 14	TVKテレビ
台付直口壺	1	撮影／刊行	H12. 5. 30	東京国立 博物館	資料館館内	—	撮影／刊行	H13. 1. 14	個人
錦絵 他	19	撮影／放映	H12. 6. 14	(株)ハウフルス	ポスター 他	2	撮影／掲載	H13. 2. 16	個人
小島本陣資料	—	撮影／掲載	H12. 7. 7	神奈川マルチ メディア産業 推進協議会	資料館館内	—	撮影／放映	H13. 2. 16	ケーブルテレビ
絵はがき	11	撮影／資料	H12. 7. 19	寒川町企画部 町史編纂課	写 真	—	撮影／掲載	H13. 2. 20	神奈川県 自然環境保全 センター
資料館館内	—	撮影／調査	H12. 7. 21	個人	鳴立庵資料 他	—	撮影／研究	H13. 3. 6	個人
土器 他	6	撮影／研究	H12. 7. 29	個人	資料館館内	—	撮影／資料	H13. 3. 9	個人
絵はがき 他	—	撮影／放映	H12. 8. 2	テレビ朝日	写真 他	—	撮影／刊行	H13. 3. 13	エーディ プラント(株)
資料館館内	—	撮影／資料	H12. 8. 17	個人	ヤンナゴッコ	—	撮影／資料	H13. 3. 23	個人
資料館館内	—	撮影／資料	H12. 8. 31	個人	クロッカス ガーデン看板	—	撮影／資料	H13. 3. 25	個人
資料館館内	—	撮影／発表	H12. 9. 1	個人					

<寄贈図書一覧>

出版地	寄贈者	書名	発行年月
伊勢原市	伊勢原市立こども科学館	『平成12年度 伊勢原市立子ども科学館年報』	2000/11
寒川町	寒川町教育委員会 寒川町企画部町史編さん課	『神奈川県高座郡寒川町 大蔵東原遺跡 第9次 発掘調査報告書』	2000/08
		『寒川町史研究 第13号 2000』	2000/03
		『寒川町史調査報告書 10』	2000/03
		『寒川町史資料所在目録 第14集』	2000/03
		『寒川町史 15 別編 図録さむかわ』	2000/11
		『寒川町史 7 通史編 近・現代』	2000/09
茅ヶ崎市	(財)かながわ海岸美化財団 茅ヶ崎市教育委員会 茅ヶ崎自然環境研究会 茅ヶ崎市文化資料館	『Sclean Vol. 9 2000』	2000/03
		『文化資料館調査研究報告 8』	2000/03
		『茅ヶ崎市埋蔵文化財調査報告 13 神奈川県茅ヶ崎市 円蔵御屋敷A遺跡』	2000/03
		『茅ヶ崎市文化財資料集 第13集 神奈川県指定遺跡 堤貝塚』	2000/03
		『茅ヶ崎市文化振興財団調査報告1 円蔵・下ヶ町遺跡』	2000/03
		『茅ヶ崎の水生動物 川や水たまりの生きもの』	2000/03
		『自然の新聞』 第207～215号	2000
		『文化資料館 調査研究報告8』	2000/03
秦野市	グリーンタフ 丹沢自然保護協会 秦野市教育委員会 秦野市総務部情報課 秦野市立桜土手古墳展示館	『グリーンタフ 会員名簿』	2000/02
		『丹沢だより』 No.363～371	2000-2001
		『秦野市文化財調査報告書2 秦野の石仏(三) -北東地区-』	2000/03
		『秦野の文化財 第36集』	2000/03
		『神奈川県秦野市 桜土手古墳群の調査(第二次)』	2000/02
		『秦野市立 桜土手古墳展示館 研究紀要 第1号』	2000/03
		『秦野市史研究 -第十九号-』	2000/03
		『秦野市立桜土手古墳展示館だより』 vol. 18	2000
平塚市	神奈川県教育庁中教育事務所 神奈川県社会教育協会中支部 神奈川県立五領ヶ台高等学校 東海大学校地内遺跡調査団 東海大学文学部広報委員会 平塚市教育委員会 平塚市中央図書館 平塚市博物館	『バルーン No.5』	2000
		『社会教育資料2000 中地区の社会教育』	2000
		『発足20周年記念誌 平成12年(2000年) 7月』	2000/07
		『2000 西湖の自然 第2報』	2000/11
		『王子ノ台遺跡Ⅲ 弥生・古墳』	2000/03
		『キャンパス・グラフィティ』 No.16～31	2000
		『平塚市埋蔵文化財シリーズ34 梶尾原A遺跡 他』	2000/03
		『構之内遺跡発掘調査報告書 三共株式会社平塚工場建設に伴う発掘調査Ⅱ』	2000/03
		『地方行政資料目録 平成11年度』	2000/05
		秋期特別展 『街の中の石材 -地球からの贈り物-』図録	2000
		『ガイドブック17 平塚の遺跡』	2000/03
		『平塚博物館研究報告 自然と文化 No.23』	2000/03
『平塚市博物館資料 No.49 湘南植物誌 V』	2000/03		
藤沢市	湘南考古学研究所 日本大学生物資源科学部資料館 藤沢市教育委員会 藤沢市文書館	『藤沢市川名清水遺跡発掘調査報告書(東レ基礎研究所内)』	2000/07
		『資料館報 第9号』	2000/03
		『藤沢市文化調査報告書 第35集』	2000/03
		『市民が語る十五年戦争』	2000/03
		『藤沢市史料集(二十四) 高座郡羽鳥村「御用留」(万延元年～明治3年)』	2000/03
		『藤沢市文書館 紀要 二十三』	2000/06
		『藤沢市史研究 33』	2000/03
		『藤沢市制60周年記念 市民が語る60年(続) 藤沢市史別編1』	2000/10
小田原市	小田原市郷土文化館 小田原城天守閣 神奈川県立生命の星・地球博物館	『小田原市郷土文化館研究報告 No.36 (自然科学 No.18)』	2000/03
		特別展 『復興 小田原城天守閣 -昭和の天守閣再建-』図録	2000
		『小田原城天守閣 復興40年のあゆみ』	2000/11
		特別展 『サルがいて、ヒトがいて』図録	2000
		『自然科学のとびら』 第20、22、23号	2000
		『神奈川自然史資料 21 Mar.2000』	2000/03
		『神奈川県立博物館 研究報告 自然科学29号』	2000/03
『神奈川県立博物館 年報 第5号(1999年度)』	2000/11		
		『ニホンザルの今・昔・未来 -野生動物との共存を考える-』	2000/03
中井町	江戸民具街道	『びっくり街道』	2000/04
箱根町	箱根町立郷土資料館	企画展 『甦った遺宝 -修復された指定文化財-』図録	2000
南足柄市	南足柄市郷土資料館	『郷土資料館調査報告書第十集 水と暮らしの今・昔』	2000/06
山北町	山北町教育委員会 神奈川県立丹沢湖ビジターセンター	『足柄の文化 第27集』	2000/03
		『丹沢湖ビジターセンター活動報告 1999』	2000/03
横浜市	馬の博物館	春季特別展 『旅一馬と人 浮世絵に見る東海道と木曾街道の旅』図録	2000
		『馬の博物館だより』 No.35～36	2000
		『うまはくブックレット No.1 馬と石造馬頭観音』	2000/01
		『馬の博物館 研究紀要 第12号』	1999/12
		『馬車の東西文明展』	2000/09

出版地	寄贈者	書名	発行年月		
(財)神奈川近代文学振興会 (財)かながわ考古学財団		『神奈川近代文学館』第68～71号	2000		
		『かながわ考古学財団調査報告19 宮ヶ瀬遺跡群XⅢ (第1分冊, 第2分冊)』	1997/03		
		『かながわ考古学財団調査報告80 三ツ俣遺跡Ⅱ (F地区)』	2000/03		
		『かながわ考古学財団調査報告81 三ツ俣遺跡Ⅲ (第1分冊, 第2分冊)』	2000/03		
		『かながわ考古学財団調査報告76 三ノ宮・下谷戸遺跡(No.14)Ⅱ』	2000/03		
		『かながわ考古学財団調査報告65 松本谷戸遺跡』	2000/03		
		『かながわ考古学財団調査報告79 原東遺跡』	2000/03		
		『神奈川県立埋蔵文化財センター 年報18 平成10年度』	1999/12		
		『川尻遺跡Ⅱ』	2000/02		
		『かながわ考古学財団調査報告書88 鎌倉城(二階堂紅葉ヶ谷)所在やぐら群』	2000/01		
		『かながわ考古学財団調査報告書89 鎌倉城(大町3丁目)所在やぐら群』	2000/01		
		『かながわ考古学財団調査報告書90 極楽寺やぐら群』	2000/01		
		『かながわ考古学財団調査報告書91 福泉やぐら群』	2000/03		
		『かながわ考古学財団調査報告書92 長勝寺跡所在やぐら群』	2000/03		
		『かながわ考古学財団調査報告書93 極楽寺やぐら群』	2000/03		
		『かながわ考古学財団調査報告書94 弁ヶ谷東やぐら群』	2000/03		
		『研究紀要5 かながわの考古学』	2000/03		
		『瀬戸町やぐら群・横穴墓』	2000/03		
		『後山田南遺跡』	2000/03		
		『高山横穴墓群(2次)』	2000/03		
		『かながわ考古学財団調査報告書42 宮ヶ瀬遺跡群XⅥ』	1983/03		
		『かながわ考古学財団調査報告書50 宮ヶ瀬遺跡群XⅦ』	1999/03		
		『かながわ考古学財団調査報告書84 陣屋谷戸やぐら群遺跡』	2000/03		
		『かながわ考古学財団調査報告書85 和田山やぐら群遺跡』	2000/03		
		『かながわ考古学財団調査報告書95 半原屈仲原遺跡』	2000/03		
		『かながわ考古学財団調査報告書96 大塚堂遺跡』	2000/03		
		『かながわ考古学財団調査報告書97 堂谷やぐら群』	2000/03		
		『かながわ考古学財団調査報告書99 六浦三艘地区やぐら群』	2000/05		
		『新小倉橋関連遺跡 原東遺跡・川尻中村遺跡 図録』	2000/03		
		『かながわ考古学財団調査報告書37 長津田遺跡群Ⅳ』	1998/03		
		『かながわ考古学財団調査報告書58 長津田遺跡群Ⅴ』	1999/03		
		『かながわ考古学財団調査報告書98 弁ヶ谷やぐら群』	2000/03		
		『かながわ考古学財団調査報告書61 国分尼寺北方遺跡』	1998/06		
		『かながわ考古学財団調査報告書75 天神谷戸遺跡』	2000/03		
		『かながわ考古学財団調査報告書78 平和坂遺跡』	2000/03		
		『かながわ考古学財団調査報告書48 吉岡遺跡群Ⅷ』	1999/03		
		『かながわ考古学財団調査報告書67 坪ノ内・貝ヶ窪遺跡(No.18, 19, 43), 笠窪・谷戸遺跡(No.20, 42)』	2000/03		
		『かながわ考古学財団調査報告書77 坪ノ内・宮ノ前遺跡(No.20, 42)』	2000/03		
		『長柄・桜山第1・2号墳』	2000/03		
		『かながわ考古学財団調査報告書43 池子遺跡群Ⅶ』	1999/03		
		『発掘された いにしえの国府津 三ツ俣遺跡』	1999/02		
		『国指定史跡 川尻石器時代遺跡 範囲確認調査報告書』			
		『都筑自然公園予定地内遺跡群(3) 発掘調査報告』			
		『港北ニュータウン地域内 埋蔵文化財調査報告26 大熊仲町遺跡 (本文編)(挿図・図版編)』	2000/05		
		『茅ヶ崎城Ⅲ』	2000/03		
	神奈川近代文学館 神奈川県企業庁 神奈川県教育委員会		『神奈川近代文学館年報 1999年(平成11年)度』	2000/07	
			『県営水道 さがみの水 第10号』	2000	
			『PLANET かながわ』No.13～15	2000	
			『神奈川県文化財調査報告 42』	1986	
		神奈川東海道ルネサンス協議会 神奈川県民俗芸能保存協会 神奈川県立公文書館 神奈川県立図書館 神奈川県立歴史博物館		『神奈川の東海道(下) 一遙かな時代の賑わい』	2000/07
				『かながわの民俗芸能 第64号』	2000/03
				『神奈川県立公文書館だより 第6号』	2000/03
				『郷土神奈川 第38号』	2000
				『さよなら 20世紀 カメラがとらえた日本の100年』図録	2000
				特別展『鎌倉彫名品展 一古典から近代鎌倉彫まで』図録	2000
				『神奈川県立歴史博物館だより』第153～155号	2000
				『歴史系博物館における子ども学習プログラムの研究 報告書』	2000/03
	『神奈川文化財図鑑 無形文化財・民俗資料編』		1973/03		
	『付 神奈川の民俗芸能 (LP2枚セット)』		1973/03		
神奈川地域史研究会 神奈川町村会 金沢動物園		『神奈川県立歴史博物館年報 平成11年度』	2000/06		
		『神奈川県立博物館研究報告 一人文科学一 第26号』	2000/03		
		『神奈川地域史研究会 会報』第55～58号	1999-2000		
		『かながわ 町村会報』第94～97号	2000-2001		
		『ZOO よこはま No.40』	2000		

出版地	寄贈者	書名	発行年月
		『横浜市動物園年報 平成11年度』	2000/09
	グリーンタフ事務局	『自然観察』第224～233号	2000-2001
	寺家ふるさと村「四季の家」	『はなあふ通信』5～2月号	2000-2001
	自然環境保全センター	『神奈川県立 自然保護センター報告 第17号 平成12年』	2000/03
	シルク博物館	『シルク博物館 所蔵品目録』	1999/03
	玉川文化財研究所	『東京都板橋区 小茂根山遺跡 第1地点』	2000
		『神奈川県厚木市 恩名沖原遺跡発掘調査報告書』	2000/02
		『川崎市高津区 千年伊勢山台北遺跡発掘調査報告書』	2000/03
		『神奈川県平塚市 上吉沢市場地区遺跡群発掘調査報告書』	2000/03
		『神奈川県藤沢市 稲荷台地遺跡群 E・F・S地点発掘調査報告書』	2000/03
		『神奈川県小田原市 小田原城三の丸東堀第IV地点発掘調査報告書』	2000/03
		『神奈川県座間市 米軍キャンプ座間地内遺跡 発掘調査報告書』	2000/03
		『神奈川県伊勢原市 池端地区遺跡群発掘調査報告書』	2000/03
		『神奈川県綾瀬市 早川城山地区遺跡群発掘調査報告書』	2000/03
		『神奈川県海老名市 海老名No.69遺跡 発掘調査報告書』	2000/04
	横浜市教育委員会	『平成10年度 文化財年報(埋蔵文化財 その17)』	2000/03
	横浜自然観察の森	『1999年度 横浜自然観察の森 調査報告5』	2000/06
		『横浜自然観察の森 事業概要書 第12号 平成12(2000)年度』	2000/07
	横浜市歴史博物館	企画展『中世の梵鐘』図録	2000
		特別展『秀吉襲来 一近世関東の幕明け』図録	2000
		『横浜市歴史博物館 資料目録 第7集』	1998/11
		『平成10年版 年報』	2000/03
		『横浜市歴史博物館紀要 第三号』	1999/03
		企画展『移りゆく横浜の海辺 一海とともに暮らしていた頃一』図録	1999/07
		企画展関連出版物『フォトカードブック・海とともに暮らしていた頃』	1999/07
	横浜マリタイムミュージアム	企画展『港の仕事 一横浜港を支える人たち一』図録	2000
		『マリタイム ミュージアム ニュース』No.8～10	2000
	神奈川県博物館協会	『加盟館園職員名簿 2000』	2000/09
		『第48回全国博物館大会資料Ⅲ 「対話と連携」の博物館』	2000/07
		『平成12年度 理事会・総会報告書』	2000/07
	(株)アストロンアート	『大磯高来神社夏季大祭 2000年7月16日』(ビデオテープ)	2000/07
川崎市	川崎市市民ミュージアム	『museum news』vol. 54～57	2000
		『川崎市市民ミュージアム 紀要 第12章』	2000/03
		『川崎市市民ミュージアム考古学叢書 4 下原遺跡』	
	川崎市立日本民家園	『日本民家園だより 川崎市立 日本民家園 第44号』	2000/07
	細山郷土資料館	『ほそ山』第20号	2000
		『資料館二十年の歩み』	2000/05
		『郷土の農具・民具資料の図録』	2000/05
鎌倉市	かまくら春秋社	『We 湘南 かまくらからの手紙 vol. 86』	1999/10
		『We 湘南 2000 SUMMER vol. 87』	2000/04
		『We 湘南 2001 SPECIAL PRESENTS vol. 88』	2000/10
	鎌倉市教育委員会	『若宮大路遺跡発掘調査報告書・X』	2000/03
		『鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 16 平成11年度発掘調査報告(第1分冊)』	2000/03
		『鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 16 平成11年度発掘調査報告(第2分冊)』	2000/03
	鎌倉文学館	特別展『晶子・かの子と鎌倉 一愛・いのち・文学一』図録	2000
横須賀市	神奈川自然保全研究会	『神奈川自然保全研究会報告書 第15号 平成7～11年度報告』	2000/07
	横須賀市教育委員会	『横須賀市文化財調査報告書第35集 新指定重要文化財・重要民俗文化財調査報告書』	2000/03
		『横須賀市埋蔵文化財調査報告書 第8集 長井台地遺跡群 内原遺跡』	2000/03
	横須賀市自然・人文博物館	『横須賀市 博物館報 No.46』	2000/01
		『横須賀市博物館研究報告(自然科学) 第47号』	2000/03
		『横須賀市博物館資料集 第25号 横須賀市自然・人文博物館所蔵植物資料目録(Ⅲ)』	2000/03
		『横須賀市博物館研究報告(人文科学) 第44号』	2000/03
		『考古資料図録 XV』	2000/03
		『三浦半島 自然と人文の世界』	2000/09
愛川町	愛川町教育委員会	『愛川町古文書目録 1』	2000/03
厚木市	厚木市郷土資料館	特別展『化石』図録	2000
	厚木市文化財協会	『厚木市文化財協会会報 阿夫利 第14号』	2000/11
	県央史談会	『県央史談 第40号』	2001/01
綾瀬市	綾瀬市	『綾瀬市史研究 第7号』	2000/03
		『綾瀬市史調査報告書2 動物・植物データ集』	2000/03
清川村	神奈川県立宮ヶ瀬ビジターセンター	『宮ヶ瀬ビジターセンター発 2000年丹沢周辺自然情報』	2001/01
相模原市	相模原市教育委員会	『平成12年 相模原市文化財年報』	2000/08
		『埋蔵文化財発掘調査概報集』	2000/03
		『勝坂遺跡54次調査』	2000/03

出版地	寄贈者	書名	発行年月
		『上溝7丁目遺跡』	2000/03
		『田名堀ノ内遺跡』	2000/03
	相模原市立相模川ふれあい博物館	『相模川ふれあい科学館だより No.16』	2001/01
	相模原市立博物館	『相模原市立博物館 NEWS』 vol. 18~21	2000-2001
		『相模原市立博物館研究報告 第9集』	2000/03
		『地図資料目録Ⅱ 一般図・主題図・地形図』	2000/03
座間市	座間市教育委員会	『座間むかしむかし 第二十二集』	2000/03
津久井町	津久井町教育委員会	『津久井城の調査 Ⅲ』	1999/12
大和市	大和市教育委員会	『大和市渋谷(南部地区) 土地区画整理事業地内遺跡』	2000/03
		『やまと昔語11 大正・昭和を歩んだ女性達』	2000/03
		『大和市文化財調査報告書 第73集 下鶴間の旧小倉家土蔵 解体調査編』	2000/03
		『大和市文化財調査報告書 第74集 大和市No.1遺跡第2次調査、 深見神社北遺跡第4次調査、神明若宮地区内遺跡自然科学分析篇』	2000/03
		『大和市文化財調査報告書 第75集 下鶴間の長谷川家資料総合調査報告書 目録編 2』	2000/03
茨城県	東町立歴史民俗博物館 上高津貝塚ふるさと歴史の広場	『東大沼古墳群第7号墳 発掘調査報告書』	2000/03
		『常設展示図録』	2000/03
		『国指定史跡 上高津貝塚E地点』	2000/03
栃木県	小山市立博物館	企画展『古代の人の大刀のかがやき』図録	2000
		企画展『技に生きる 一匠の世界』図録	2000
		『博物館だより』 31~32	2000
群馬県	北橋村教育委員会	『北橋村 縄文土器図録』	1997/03
		『平成11年度 北橋村文化財年報 1』	2000/03
		『北橋村埋蔵文化財発掘調査報告書 第18集 北町遺跡、田ノ保遺跡』	1996/03
		『北橋村埋蔵文化財発掘調査報告書 第29集 北橋村村内遺跡 Ⅷ』	2003/03
	群馬県勢多郡富士見村教育委員会	『東紺屋谷戸遺跡』	1998/03
		『小沢的場遺跡』	1998/03
		『旭久保B遺跡』	1998/03
		『時沢中谷遺跡』	1998/03
		『小暮北受地遺跡』	1998/06
		『原之郷鱒沢遺跡』	1998/03
		『平成8年度 村内遺跡』	1997/03
		『平成9年度 村内遺跡』	1998/03
		『平成10年度 村内遺跡』	1999/03
		『平成11年度 村内遺跡』	2000/03
		『小原目遺跡』	1998/09
埼玉県	さいたま川の博物館	『かわはく』 No.7~8	2000
	人間東部地区文化財保護連絡協議会	『ふみおか 2』	2000/03
	埼玉県立博物館	『THE AMUSEUM』 第104~106号	2000-2001
	鶴ヶ島市教育委員会	『お寺山遺跡0地点・内野氏屋敷発掘調査報告書』	2000/03
		『鶴ヶ島中学西遺跡 3次調査発掘調査報告書』	2000/03
千葉県	我孫子市鳥の博物館	『我孫子市鳥の博物館調査報告書 第8巻 2000年3月』	2000/03
		『我孫子市鳥の博物館館報 第10号 平成11年度版』	2000/10
	国立歴史民俗博物館	特別企画『伝統の朝顔』／国際展示『日本の伝統朝顔』図録	2000
		特別企画『オランダへわたった大工道具』図録	2000
		特別企画『伝統の朝顔 Ⅲ』図録	2000
		企画展示『天下統一と城』図録	2000
		企画展示『北の島の縄文人』図録	2000/07
	佐原市教育委員会	『佐原市内遺跡発掘調査概報 一平成10年度・11年度一』	2000/03
	市立市川自然博物館	『市立市川自然博物館だより』 第61~66号	2000
		『平成10年度 市立市川自然博物館年報』	2000/03
	館山市立博物館	『ミュージアム発見伝』 No.64~65	
	千葉県立中央博物館	『研究報告(人文科学) 第6巻 第2号』	2000/03
	松戸市立博物館	企画展『戦後松戸の生活革新』図録	2000
		『まつどミュージアム』 No.8	2000
		『松戸市立博物館紀要 第7号』	
	茂原市立美術館・郷土資料館	企画展『立木村名主高橋家文書にみる領主・名主と村』図録	2000
東京都	(財)日本博物館協会	『卓抜と均等 教育と博物館がもつ公共性の様相』	
		『平成12年度 会員名簿』	2000
	(財)利用運送振興会 物流博物館	『物流がわかる本 一現代の物流一 一歴史にみる物流一』	1998/08
		特別展『写真と映像でたどる物流の20世紀』図録	2000
	吾妻考古学研究所	『川崎市高津区 薬師院裏遺跡 一第2次発掘調査報告書一』	2000/03
	板橋区立郷土資料館	特別展『いたばし動物ものがたり 一自然・狩猟・見世物一』図録	2000
		特別展『四葉地区遺跡』図録	2001
		『板橋区立郷土資料館年報 第13号 平成11年度版』	2000/09
	江戸東京たてもの園	『江戸東京たてもの園だより』 第15~16号	2000

出版地	寄贈者	書名	発行年月
大田区立郷土博物館		『江戸東京たてももの園考古資料一覧 ー旧武蔵野郷土館収蔵資料ー』	1999/03
		特別展『空の玄関・羽田空港70年』図録	2000
		『大田区立郷土博物館紀要 第10号 1999年度』	2000/03
		『博物館ノート』No.109~114	2000/03
	外務省外交資料館	『外交資料館報 第14号 平成12年6月』	2000/06
	儀礼文化学会	『儀礼文化ニュース』第113~117号	2000~2001
	くにたち郷土文化館	企画展『まちづくり奮戦記 ーくにたち文教地区 指定とその後』図録	2000
	古賀政男音楽博物館	『古賀政男音楽博物館 利用案内』	ー
	品川区立品川博物館	特別展『東海中近代藤栗毛 一歩く旅と鉄道の旅ー』図録	2000
	世田谷区教育委員会	企画展『民家を造る職人 ー畳職』図録	2000
	台東区立 下町風俗資料館	『下町風俗資料館 號外』第49~51号	2000
	調布市郷土博物館	『調布市郷土博物館 No.58』	2000/08
		『調布の文化財 第28号』	2000/10
	東京学芸大学	『研究紀要 付・博物館実習報告 第5号 1999年度』	2000/03
東京家政学院 生活文化博物館	『東京家政学院生活文化博物館 年報 第9号』	2000/03	
東京国立博物館	特別展『日本出土の船載磁器 ー朝鮮・渤海・ベトナム・タイ・イスラムー』図録	1993	
東京都江戸東京博物館	『江戸東京博物館 NEWS』第36~38号	2000	
	『江戸東京博物館要覧』	2000/07	
東京都埋蔵文化財センター	『汐留遺跡報告書 II』(5分冊, 付図)	2000	
豊島区立郷土資料館	『かたりべ』No.54~57	1999~2000	
	『豊島区郷土資料館年報 1998年度 第14号』	2000/03	
八王子市郷土資料館	『八王子郷土資料館だより』No.65~68	1999~2000	
府中郷土の森博物館	『プラネタリウム 利用案内』第51号	2000	
	『あるむぜお』第51~54号	2000	
	『府中市郷土の森紀要 第13号』	2000/03	
	『本宿 内藤清兵衛家文書目録 本宿小野宮 内藤佐左衛門文書目録』	2000/03	
	『府中市郷土の森 年報 第13号 (平成10年度)』	2000/03	
福生市郷土資料室	特別展『明治・大正期の青年像』図録	2001	
港区教育委員会	『台場 ー内海御台場の構造と築造ー』図録	2000	
	『江戸前の海民 ー芝・金杉浦の記憶ー』	2000/03	
	『港区文化財調査集録 第5集』	2000/03	
港区立港郷土資料館	『資料館だより』第42号	2000/03	
	『平成11年度 港区指定文化財』	1999/10	
文部省大臣官房	『文部広報』第1019~1027号	2000	
早稲田大学演劇博物館	『五代目 中村歌右衛門展』図録	2000	
(株)アルク	『seven seas 七月号』	2000/07	
(株)クリック	『全日空機内誌 翼の王国 WINGSPAN』No.371, 373	2000/05	
(株)新人物往来社	『歴史読本 二月号(第四十六巻 第二号)』	2001/02	
	『歴史読本 三月号(第四十六巻 第三号)』	2001/03	
(株)丹青研究所	『ミュージアム・データ』No.48~51	2000	
(株)文化環境研究所	『文環研レポート』第14号	2000	
山梨県	環境庁自然保護局生物多様性センター	『生物多様性センター ニューズレター 創刊号』	2000
		『身近な生きもの調査2000 案内パンフレット』	2000
釈迦堂遺跡博物館	特別展『土偶』図録	2000	
昭和町教育委員会	『山梨県中巨摩郡 昭和町かすみ堤』	2000/03	
八田村教育委員会	『山梨県中巨摩郡八田村 村内遺跡詳細分布調査報告書』	2000/03	
長野県	(財)藤村記念館	『藤村記念館だより』第94~96号	2000~2001
上田市立信濃国分寺資料館	『親しむ博物館づくり事業報告書 “蘇れ！ 古代の夢とロマン ー見て触れて作って 遊ぼう博物館ー”』	2000/03	
茅野市尖石縄文考古館	開館記念特別展『北の縄文都市 三内丸山遺跡展』図録	2000	
	『常設展示図録』	2000	
茅野市八ヶ岳総合博物館	民俗資料展『郷土の職人 技と道具』図録	2000	
静岡県	伊東市教育委員会	『静岡県伊東市 桜田遺跡』	2000/03
静岡県立美術館	『アマリス』No.57~60	2000~2001	
	『2000年 新収蔵品目録』		
静岡市立登呂博物館	『研究紀要 1』	2000/10	
	『静岡市立 登呂博物館館報 10 ー平成11年度ー』	2000/08	
清水市教育委員会	『清水町史 資料編II (考古)』	1998/03	
沼津市歴史民俗資料館	『資料館だより』145~152号	2000	
	『沼津市歴史民俗資料館資料集 16 民俗資料(3) 桶職人・安達重久さんの 桶づくりメモ』	1999/03	
	『沼津市博物館紀要 23』	1999/03	
浜松市博物館	『浜松市博物館情報』第95~102号	2000	
	『浜松市博物館だより』第69~71号	2000	

出版地	寄贈者	書名	発行年月
	藤枝市教育委員会 藤枝市郷土博物館	『藤枝市郷土博物館 文化財年報 ー平成10年度ー』 企画展 『勝草橋と東海道』図録 特別展 『駿河の武田氏』 『藤枝市郷土博物館 年報11・紀要8 平成10年度』	2000/03 2000 2000 2000/03
	舞阪町立郷土資料館	『舞阪町立郷土資料館通信』第58～60号 『舞阪町立郷土資料館年報 1999 (平成11年度)』 『舞阪町史年表(Ⅱ) 2000』	2000 2000/06 2000
愛知県	安城市歴史博物館	企画展 『安城の絵馬』図録 特別展 『弥生の絵馬 倭人の顔』図録 『博物館ニュース』No.36 『研究紀要 第七号』	2000/04 2001 2000 2000/03
	安城市教育委員会 豊橋市自然史博物館 豊橋市二川宿本陣資料館	『本證寺蔵 木造慶円上人坐像 木造阿弥陀如来立像』 『豊橋市自然史博物館年報 第12号 平成11年度』 『豊橋市二川宿本陣資料館 年報 平成9・10年度』 『郷土資料展Ⅵ 田中家 大石家文書』図録	1999/03 2000/06 2000/03 2000
三重県	亀山市歴史博物館	企画展 『江戸時代の亀山領 ー「くくごしゅう」を学ぼうー』図録 企画展 『近世亀山の武家社会 ー石川家中厩方頭今井家ー』図録 『亀山市歴史博物館たより 第17号』 『東海道亀山宿史料集』 『亀山領主石川家中 加藤秀繁日記 三』 『亀山市歴史博物館研究紀要 第3号』 『平成11年度 亀山市歴史博物館年報 第6号』 『藤原岳 第22巻 1999年度号』	2000 2000 2000/04 2000/03 2000/03 2000/03 2000/09 2000/03
滋賀県	藤原岳自然科学館 大津市歴史博物館 草津市教育委員会 草津宿街道交流館	『大津歴博だより』No.40～41 『草津宿本陣田中家 歴史資料調査報告報告書Ⅲ (大福帳到来編)』 『街道文化 Vol.1』	2000 2000/03 2000/08
奈良県	あやめ池遊園地自然博物館	『虫花子(むしかご)』156～160	2000
京都府	京都橘女子大学文学部文化財学科 舞鶴市立赤れんが博物館	『Tachibana Being』Vol.17～18 特別企画展 『古代オリエントの文明とれんが』図録 『舞鶴赤れんがレポート 第7号』 『赤れんが博物館だより』No.25～27	2000-2001 2000 2000 2000
大阪府	大阪市立自然史博物館	第27回特別展 『干潟の自然』図録 『大阪市立自然史博物館 研究報告54号』 『ミニガイド No.18 街で繁殖する鳥』 『大阪市立自然史博物館収蔵資料目録 第25集 大阪地下の巻貝化石』 『大阪市立自然史博物館収蔵資料目録 第27集 大阪府の蛾類』 『大阪市立自然史博物館収蔵資料目録 第28集 青木浩 昆虫コレクション目録』 『大阪市立自然史博物館収蔵資料目録 第32集 兵庫県産魚類標本目録』	2000 2000/03 2000/03 1993/03 1995/03 1996/03 2000/03
兵庫県	神戸市立博物館	『博物館だより』No.68～71	2000-2001
愛媛県	愛媛県総合科学博物館	『博物館だより』No.22～24 『愛媛県総合科学博物館 研究報告 第5号』 『年報 平成11年度』	2000 2000/03 2000/07
	愛媛県歴史文化博物館	平成12年度企画展 『愛媛まつり紀行』図録 『歴博だより』22～23 『愛媛県歴史文化博物館資料目録 第7集 武家文書目録』 『年報 平成11年度』 『研究紀要 第5号』	2000 2000 2000/03 2000/03 2000/03
北海道	(財)アイヌ民族博物館	『アイヌ民族博物館だより』No.43～44 『伝承事業報告書 ポロチセの建築儀礼』	1999-2000 2000/03
	(財)北海道開拓の村	『北海道開拓の村要覧 平成12年度』 『北海道開拓の村調査研究中間報告3 北海道文化成立にかかわる母県文化の継承と変容(Ⅲ)』	2000/06 2000/03
	帯広百年記念館 沙流川歴史館	『帯広百年記念館紀要 第18号』 『平取町文化財調査報告書 13 平取町 亜別遺跡』	2000/03 2000/03
岩手県	牛の博物館 前沢町立牛の博物館	『牛の博物館広報紙 モコ通信』第15～18号 『牛のはくぶつかん』No.14～15	2000 2000

文化財保護

■文化財専門委員会

(委員の構成)

- ・委員長 高橋秀男(植物) 平成11年7月1日～平成13年6月30日
- ・副委員長 稲葉和也(建築) 平成11年7月1日～平成13年6月30日
- ・委員 神沢勇一(考古) 平成11年7月1日～平成13年2月4日
- 三浦勝男(歴史) 平成11年7月1日～平成13年6月30日
- 薄井和男(彫刻) 平成11年7月1日～平成13年6月30日
- 小川直之(民俗) 平成12年6月1日～平成13年6月30日

(委員会の開催)

- ・平成12年7月3日／平成12年度事業の概要
- ・平成12年11月27日／平成12年度事業の状況、平成13年度予算について
- ・平成13年3月6日／平成12年度事業の報告、平成13年度の事業の予定について

■文化財保護

(文化財巡回調査)

町内所在の国・県指定の文化財等(建造物・彫刻・無形民俗文化財・史跡名勝・天然記念物・埋蔵文化財包蔵地)の現状と管理状況を把握するため、現地を巡回し実態を調査した。調査対象は、木造薬師如来坐像、木造伝了源坐像、大磯の左義長、西小磯の七夕、大磯高麗山の自然林、庄ヶ久保横穴墓群、釜口古墳、たれこ谷戸西横穴墓群、楊谷寺谷戸横穴墓群、馬場台遺跡の10件であった。

(文化財の修繕)

町指定有形文化財のうち木造仁王立像(慶覚院)の修繕に対する補助を行った。

(文化財の調査)

町内社寺建築悉皆調査および高来神社神輿堂内の神像群の調査を行った。

(町指定有形文化財の保護)

町指定有形文化財18件について町指定有形文化財管理奨励交付金を交付した。交付対象は指定文化財一覧表参照(番号16、17、20～35)。

(無形民俗文化財の保護)

無形民俗文化指について民俗資料保存団体交付金を交付した。交付対象は、高麗の山神輿(高麗山神輿保存会)、国府祭(相模国府祭保存会)、大磯御船祭(大磯御船祭保存会)、西小磯の七夕(西小磯七夕保存会)、大磯の左義長(大磯町左義長保存会)、白岩神社の歩射(白岩神社歩射保存会)の6件であった。

(文化財防火デー)

町内所在の文化財保有施設について消防署の協力のもと防火設備の点検を行った。

- ・日時 平成13年1月26日(金)
- ・対象 慶覚院、金龍寺、東昌寺

(文化財めぐり)

文化財に対する理解と保護啓発のために文化財めぐりを行った。

- ・日時 平成13年3月11日(日)
- ・内容 白岩神社祭礼についてのレクチャーおよび祭礼見学

(文化財調査報告書の刊行)

大磯町文化財調査報告書 第44集『十三塚 運動公園建設予定地内における埋蔵文化財発掘調査の記録 I』を刊行した。

(市町村広域事業(中地区文化財担当者会議))

平塚市、伊勢原市、秦野市、二宮町、大磯町の3市2町において文化財保護・活用に関する事業や埋蔵文化財に関する事業等の啓発・普及を進めるための情報交換および研究協議を行った。

- ・日時 平成12年5月16日、9月6日、12月20日

■埋蔵文化財

(出土品整理)

平成9年度に実施した十三塚の発掘調査によって出土した遺物の整理を行った。

(文化財保存処理委託)

坂田山南横穴墓群から出土した金属製品(杏葉、鐙、耳環)の保存処理を委託した。

- ・委託先 (株)東都文化財保存研究所

(史跡整備)

県指定史跡釜口古墳のネットフェンス取り付けおよび下草刈りを行った。

(事前相談)

開発等に伴い、埋蔵文化財にかかわる事前相談に対応した。相談総件数は24件(個人住宅10、宅地分譲・宅地造成10、共同住宅建設2、公共事業2)で、このうち立会指導を実施したものが7件、試掘確認調査を実施したものが6件、発掘調査を実施したものが2件であった。

遺跡の名称	馬場台遺跡37地点
遺跡の種類	遺跡散布地
調査期間	平成12年4月11日～6月22日
所在地	大磯町国府本郷1380-1・2
調査機関	馬場台遺跡発掘調査団
調査担当者	國見 徹
調査面積	105㎡
調査の原因	宅地造成
発見遺構	溝4条、住居址3件
発見遺物	弥生土器、土師器、須恵器、陶器、鉄滓、鉄製品
遺跡の時期	弥生時代～中世
遺跡の保管	大磯町教育委員会
文献名	

遺跡の名称	大磯小学校遺跡
遺跡の種類	遺跡散布地
調査期間	平成12年6月3日～7月23日
所在地	大磯町東小磯3
調査機関	大磯小学校遺跡発掘調査団
調査担当者	國見 徹
調査面積	75㎡
調査の原因	耐震性貯水槽建設
発見遺構	土坑12
発見遺物	陶器、磁器、縄文土器、動物遺体
遺跡の時期	縄文時代～近世
遺跡の保管	大磯町教育委員会
文献名	大磯小学校遺跡発掘調査概報

遺跡の名称	坊地遺跡P地点(試掘)
遺跡の種類	遺跡散布地
調査期間	平成12年9月19日～20日
所在地	大磯町高麗2-28外
調査機関	大磯町教育委員会
調査担当者	國見 徹
調査面積	8㎡
調査の原因	宅地造成
発見遺構	なし
発見遺物	土師器、陶器、磁器
遺跡の時期	
遺跡の保管	大磯町教育委員会
文献名	坊地遺跡(P)地点の試掘調査

遺跡の名称	平塚学園グラウンド(試掘)
遺跡の種類	
調査期間	平成12年9月20日
所在地	大磯町国府本郷699 (旧ジョンソン跡地)
調査機関	大磯町教育委員会
調査担当者	鈴木一男
調査面積	8㎡
調査の原因	グラウンド造成
発見遺構	なし
発見遺物	なし
遺跡の時期	
遺跡の保管	
文献名	平塚学園グラウンド試掘調査の結果報告

遺跡の名称	坊地遺跡Q地点(試掘)
遺跡の種類	遺跡散布地
調査期間	平成12年11月7日～22日
所在地	大磯町大磯121
調査機関	大磯町教育委員会
調査担当者	國見 徹
調査面積	22㎡
調査の原因	宅地造成
発見遺構	住居址3軒、土坑2基、防空壕
発見遺物	土師器、陶器、磁器
遺跡の時期	古墳時代～近代
遺跡の保管	大磯町教育委員会
文献名	

遺跡の名称	下梅姥(試掘)
遺跡の種類	遺跡散布地
調査期間	平成12年12月1日～4日
所在地	大磯町国府本郷1196
調査機関	大磯町教育委員会
調査担当者	國見 徹
調査面積	12㎡
調査の原因	横溝千鶴子記念障害者福祉施設建設
発見遺構	なし
発見遺物	土師器、陶器、磁器、植物遺体
遺跡の時期	
遺跡の保管	大磯町教育委員会
文献名	下梅姥における試掘調査

遺跡の名称	馬場台遺跡38地点(試掘)
遺跡の種類	遺跡散布地
調査機関	平成13年1月23日～24日
所在地	大磯町国府本郷1395
調査機関	大磯町教育委員会
調査担当者	國見 徹
調査面積	12㎡
調査の原因	宅地造成
発見遺構	なし
発見遺物	土師器、須恵器
遺跡の時期	
遺跡の保管	大磯町教育委員会
文献名	

遺跡の名称	No.120遺跡(試掘)
遺跡の種類	遺跡散布地
調査期間	平成13年3月16日
所在地	大磯町寺坂668
調査機関	大磯町教育委員会
調査担当者	國見 徹
調査面積	4㎡
調査の原因	宅地造成
発見遺構	なし
発見遺物	土師器
遺跡の時期	
遺跡の保管	大磯町教育委員会
文献名	

■指定文化財一覧表

番号	種類	種別	数量	名称	所在地	所有者	住所	指定年月日
						管理者	住所	指定記号番号
1	国指定	彫刻	1 躯	木造薬師如来坐像	寺坂639 (王福寺)	王福寺	寺坂639	昭和2年4月25日
						湯口正毅	〃	—
2	〃	〃	1 躯	木造伝了源坐像	高麗1-7-7 (善福寺)	善福寺	高麗1-7-7	平成4年6月22日
						伊東孝昭	〃	—
3	〃	工芸	1 口	灰釉壺 常滑	東小磯394	増田哲弥	東小磯394	平成6年6月28日
4	〃	無形民俗 文化財	—	大磯の左義長		左義長保存会		平成9年12月15日
						鈴木健治	大磯1556	—
5	県指定	史跡	1 基	釜口古墳	字前谷原	大磯町	東小磯183	昭和29年3月30日
6	〃	〃	20 基	楊谷寺谷戸横穴群	字楊谷寺谷戸	楊谷寺	大磯910	昭和41年7月19日
						樋口亮海	〃	—
7	〃	〃	9 基	庄ヶ久保横穴群	国府本郷庄ヶ久保	加藤卯之八	国府本郷1335	昭和41年7月19日
8	〃	〃	37 基	タレコ谷戸西横穴群	虫窪字タレコ谷戸	多田賢蔵	国府新宿103	昭和41年7月19日
								—
9	〃	無形民俗 文化財	—	国府祭		国府祭保存会		昭和40年10月1日
						柳田直継	国府本郷935	—
10	〃	天然記念物	—	大磯高麗山の自然林	高麗山南斜面	高来神社	高麗2-9-47	昭和47年3月31日
						渡辺幸五郎	〃	—
11	〃	〃	—	鷹取神社の社叢林	生沢1401外	鷹取神社	生沢1401	平成4年2月14日
						柳田直継	国府本郷935	—
12	〃	〃	—	大磯照ヶ崎の アオバト集団飛来地	大磯1398-2地先 岩礁	国		平成8年2月13日
						大磯町	東小磯183	—
13	〃	彫刻	1 躯	木造地藏菩薩坐像	高麗2-9-48 (慶覚院)	慶覚院	高麗2-9-48	昭和49年7月12日
						秦良淳	〃	—
14	〃	〃	1 躯	木造阿弥陀如来立像	高麗1-7-7 (善福寺)	善福寺	高麗1-7-7	昭和57年8月31日
						伊東孝昭	〃	—
15	県選択	無形民俗 文化財	—	小磯の七夕祭り		七夕保存会		昭和53年8月25日
						鈴木東一	西小磯248	—
16	町指定	古文書	2 通	地福寺文書2通	大磯1135 (地福寺)	地福寺	大磯1135	昭和47年6月14日
						櫻井密厳	〃	1
17	〃	〃	1 通	二宮家文書	生沢899	二宮康	生沢899	昭和48年7月20日
18	〃	無形民俗 文化財	—	大磯御船祭		御船祭保存会		昭和47年6月14日
						真間直次	大磯1439	6
19	〃	〃	—	高麗の山神輿		山神輿保存会		平成元年10月18日
						高橋昭	高麗2-6-35	25
20	〃	天然記念物	1 株	社宮神のタブ	国府新宿479	杉山吉永	鎌倉市笹目町6-49	昭和47年6月14日
								7

番号	種 類	種 別	数量	名 称	所 在 地	所 有 者	住 所	指 定 年 月 日
						管 理 者	住 所	指 定 記 号 番 号
21	町指定	天然記念物	1株	宝積院のカヤ	国府新宿451 (宝積院)	宝 積 院	国府新宿451	昭和47年6月14日
						鈴 木 哲 夫	"	8
22	"	"	-	六所神社の樹林	国府本郷935 (六所神社)	六 所 神 社	国府本郷935	昭和48年7月20日
						柳 田 直 継	"	11
23	"	"	1株	諏訪神社の大松	国府本郷547	六 所 神 社	国府本郷935	昭和48年7月20日
						柳 田 直 継	"	12
24	"	"	-	稲荷神社の樹林	東小磯406	高 来 神 社	高麗2-9-47	昭和48年7月20日
						渡 辺 幸 五 郎	"	13
25	"	"	1株	高来神社の シイニッケイ	高麗2-9-47 (高来神社)	高 来 神 社	高麗2-9-47	昭和48年7月20日
						渡 辺 幸 五 郎	"	14
26	"	"	-	高麗ホルトノキ	高麗2-542-28	堀 文 子	高麗2-3-57	平成元年12月19日
								26
27	"	彫 刻	1躯	千手観音立像	高麗2-9-48 (慶覚院)	慶 覚 院	高麗2-9-48	昭和47年6月14日
						秦 良 淳	"	2
28	"	"	1躯	木造阿弥陀如来座像	大磯1004 (大運寺)	大 運 寺	大磯1004	昭和51年7月17日
						二 見 光 道	"	17
29	"	"	1躯	木造弘法大師坐像	大磯1135 (地福寺)	地 福 寺	大磯1135	昭和51年7月17日
						櫻 井 密 厳	"	18
30	"	"	1躯	石造地藏菩薩立像	国府本郷513 (西長院)	西 長 院	国府本郷513	昭和51年7月17日
						鈴 木 正 明	"	19
31	"	"	3躯	木造聖観世音菩薩 及び二天立像	国府新宿767 (蓮花院)	蓮 花 院	国府新宿767	昭和52年4月1日
						湯 口 敏 昭	"	20
32	"	"	1躯	木造阿弥陀如来座像	寺坂732 (迎接院)	迎 接 院	寺坂732	昭和52年12月15日
						鈴 木 教 夫	寺坂658	21
33	"	"	1躯	木造薬師如来立像	大磯910 (楊谷寺)	楊 谷 寺	大磯910	昭和52年12月15日
						樋 口 亮 海	"	22
34	"	"	2躯	木造仁王立像	高麗2-9-48 (慶覚院)	慶 覚 院	高麗2-9-48	平成11年10月22日
						秦 良 淳	"	38
35	"	工 芸	1口	国府新宿梵鐘	国府新宿451 (宝積院)	国府新宿区有		昭和47年6月14日
						鈴 木 哲 夫	国府新宿451	4
36	"	考古資料	17点	大磯町出土考古資料	東小磯183	大磯町 教育委員会	東小磯183	昭和47年6月14日
								5
37	"	"	3点	馬場台遺跡出土品	東小磯183	大磯町 教育委員会	東小磯183	平成3年9月20日
								27
38	"	重要建造物	-	鳴立庵	大磯1289	大 磯 町	東小磯183	昭和58年7月1日
								24
39	"	"	3棟	旧島崎藤村住宅 - 静の草屋 -	東小磯88-9	大 磯 町	東小磯183	平成6年12月21日
								37
40	"	史 跡	-	鳴立澤	大磯1289	大 磯 町	東小磯183	昭和58年7月1日
								23

町史編さん

平成3年度に始まった事業で、町の歴史の変遷過程を顧みて将来に向け、町民に親しまれる自治体史を順次刊行していく。12年度は前年に引継ぎ、今後刊行する町史の編集作業を進めた。また、現存する当町に關係する歴史資料の所在確認・収集に努めた。

■町史編さん組織体制図



■町史編さん委員会

(委員の構成)

・委員長	深町	宏	平成11年4月1日～平成13年3月31日
・副委員長	福谷	潤	平成11年4月1日～平成13年1月31日
・副委員長	蓑島	格蔵	平成13年2月1日～平成13年3月31日
・委員	熊木	博	平成11年4月1日～平成13年3月31日
	清水	弘子	平成11年4月1日～平成13年3月31日
	奥村	浩	平成11年4月1日～平成13年3月31日
	和田	正洲	平成11年4月1日～平成13年3月31日
	松本	元	平成11年4月1日～平成13年3月31日
	鈴木	昇	平成11年4月1日～平成13年3月31日
	小泉	光雄	平成11年4月1日～平成13年3月31日

(委員会の開催)

- ・平成12年11月24日／編さん事業の報告、計画について

■町史編集委員会

(委員の構成)

・顧問	鈴木	良一	平成12年4月1日～平成13年3月31日
・委員長	松本	元	平成12年4月1日～平成15年3月31日
・委員	土井	浩	平成12年4月1日～平成15年3月31日
	和田	正洲	平成12年4月1日～平成15年3月31日
	近藤	英夫	平成12年4月1日～平成15年3月31日

(委員会の開催)

- ・平成12年11月16日／各部会の編集進行状況について、平成13年度予算について
- ・平成13年3月29日／平成13年度の予算概要と事業計画について

■部会

編集委員会は次の5部会から成る。すでに、自然部会は別編自然刊行の平成8年3月に解散した。各部会は編集委員会に属し、それぞれの執筆委員・資料調査員が資料収集を行っている。また、編集委員は集められた資料をもとに執筆委員と共に担当する町史の執筆及び編集にあっている。部会は時代と分野で分かれている。各部会の概略と担当した図書は次のとおりである(一覧表の書籍No.を【 】中に示す)。

(前近代部会) 古代(紀元3~4世紀から平安時代まで)、中世(鎌倉時代から小田原北条氏滅亡まで)、近世(徳川家康の江戸入府から廃藩置県まで)から成る。文書資料調査はほぼ終了し、その資料を資料編2巻に収めた。部会では通史編刊行に向け作業を進めている。【1・2】

(近現代部会) おおむね明治4年の足柄県成立から第二次世界大戦終了までの資料を資料編2巻にまとめた。次に、第二次世界大戦終了から平成元年までの資料編の編さんに取り掛かかる。【3・4・20】

(自然部会) 動物・植物・地層・地質などの項目から大磯町の歴史をふまえ別編自然として編さんした。ほかに、別編に掲載できなかったデータを自然データ集として発刊した。【5・19・21】

(民俗部会) 大磯町の生活や文化を別編民俗として編さんする。別編の編さんに先駆け、地域の伝承について、聞き取り調査した結果を地区ごとに整理し報告書として刊行した。【6・7・8・9・10】

(考古部会) 町内から出土した遺跡・遺物を考察し、別編考古として編さんする。郷土資料館には埋蔵文化財出土品が未整理のまま保存されており、主にそれら資料を整理、図化し考古学の観点から大磯の歴史を別編考古として刊行する。

■刊行物

- ・『大磯町史4 資料編 近現代(2)』 A5版 800頁 (平成13年3月刊)
- ・『大磯町史研究』第八号 A5版 118頁 (平成12年3月刊)

(既刊書籍一覧)

- 【1】『大磯町史1 資料編 古代・中世・近世(1)』 A5版 820頁 (平成8年3月刊)
- 【2】『大磯町史2 資料編 近世(2)』 A5版 750頁 (平成11年3月刊)
- 【3】『大磯町史3 資料編 近現代(1)』 A5版 750頁 (平成11年7月刊)
- 【4】『大磯町史4 資料編 近現代(2)』 A5版 800頁 (平成13年3月刊)
- 【5】『大磯町史9 別編 自然』 A5版 790頁 (平成8年3月刊)
- 【6】『大磯町史民俗調査報告書一 国府の民俗(一) 虫窪・黒岩・西久保』 B5版 70頁 (平成5年3月刊)
- 【7】『大磯町史民俗調査報告書二 国府の民俗(二) 月京・生沢・寺坂』 B5版 194頁 (平成6年3月刊)
- 【8】『大磯町史民俗調査報告書三 国府の民俗(三) 国府本郷・国府新宿・石神台』 B5版 256頁 (平成7年3月刊)
- 【9】『大磯町史民俗調査報告書四 大磯の民俗(一) 東小磯・西小磯』 B5版 246頁 (平成9年3月刊)
- 【10】『大磯町史民俗調査報告書五 大磯の民俗(二) 大磯・東町・高麗』 B5版 244頁 (平成10年3月刊)
- 【11】『大磯町史研究』創刊号 A5版 90頁 (平成4年3月刊)
- 【12】『大磯町史研究』第二号 A5版 114頁 (平成5年3月刊)
- 【13】『大磯町史研究』第三号 A5版 106頁 (平成6年3月刊)
- 【14】『大磯町史研究』第四号 A5版 110頁 (平成7年12月刊)
- 【15】『大磯町史研究』第五号 A5版 108頁 (平成9年3月刊)
- 【16】『大磯町史研究』第六号 A5版 100頁 (平成11年3月刊)
- 【17】『大磯町史研究』第七号 A5版 98頁 (平成12年3月刊)
- 【18】『大磯町史研究』第八号 A5版 118頁 (平成12年3月刊)
- 【19】『大磯町内に分布する更新統二宮層産の化石』 B5版 98頁 (平成6年3月刊)
- 【20】『大磯町史新聞記事目録第一集 横浜貿易新報 明治編』 B5版 145頁 (平成7年3月刊)
- 【21】『大磯町史9 別編 自然データ集』 B5版 217頁 (平成9年3月刊)

研 究 報 告

年 報

平成 12 年 度

◇平成13年3月31日発行

◇編集発行

大磯町郷土資料館

神奈川県中郡大磯町西小磯446-1

TEL 0463-61-4700

◇印 刷

今 井 印 刷